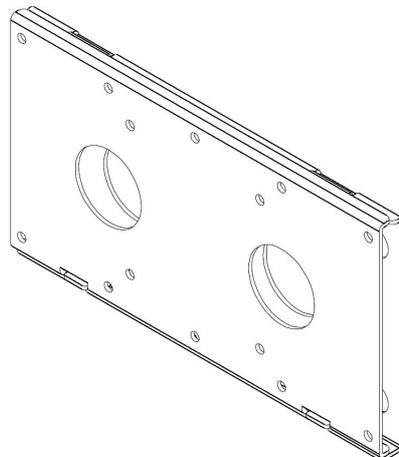


取扱説明書



固定式壁掛けマウント

型番 GSM-110ic



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。

必ずお守りください。

設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。
お客様による工事は一切行わないでください。

販売店様、工事店様へ

- お客様の安全のため、取付重量の強度には機器本体含むマウントブラケットやアクセサリ類の合計重量の少なくとも5倍に耐えるよう十分注意のうえ、施工を行ってください。
- 作業は必ず2名以上で行ってください。
- 取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください。
- 壁に取り付けるネジやアンカー類は付属していません。
- 壁の構造や材質によっては補強さんや補強板をいれるなどして適切な施工方法を採用してください。

安全上のご注意

- 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり重大な事故を負う可能性が想定される内容を示しています
- 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容あるいは物的損害の発生の可能性がある内容を示しています
- 警告**：部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。
- 警告**：取り付けているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり、非常に危険です。
- 警告**：作業中金具の突起部分（ピンチポイント）に注意してください。指をはさまないようにご注意ください。
- 警告**：ケーブルの取付作業を行うときは、じゅうぶんにご注意ください。
- 注意**：運送による破損の可能性があるので、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

設置の前に

■設置場所について



- 機器を取り付ける壁面は、総合重量に長期間十分に耐え、地震や予想される振動、外力にも十分耐えうる施工を行なってください。
- 設置の前に、ディスプレイと本製品を含めた取り付けユニットの総重量を確認のうえ、壁面の強度を確認してください。強度不足の場合は十分な補強を行なってください。
- 荷重は必ず柱や梁などの堅牢な構造材で受けるように取り付けてください。
- 強度が不十分な壁面への直接取付けは行なわないでください。幅木や受け木、天井吊り金具には取り付けないでください。
- 開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。落下や破損、ケガの原因となります。
- コンクリートの壁面に取り付ける場合は、総重量に十分耐えるコンクリートアンカー類を使用してください。

誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行なった場合、機器が落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。

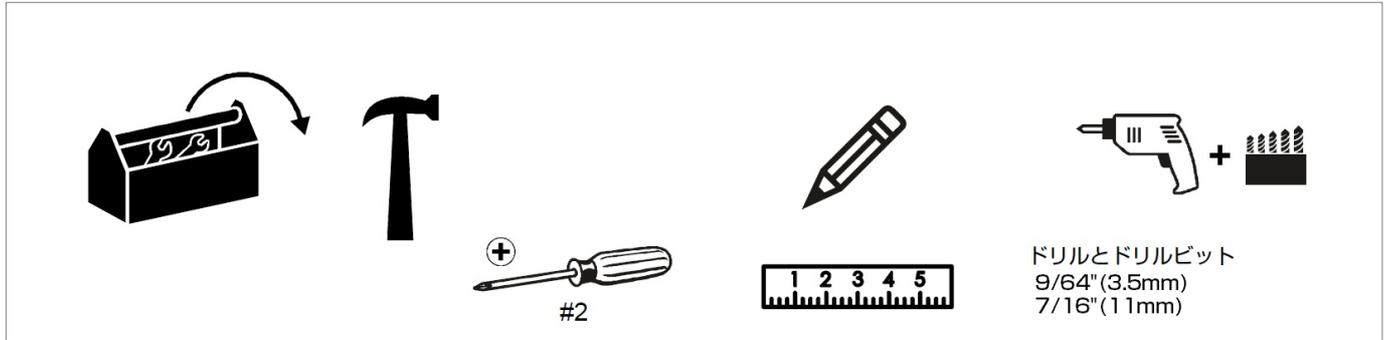
■設置方法

1. 各種の壁に対応したアンカー類やネジ等は、十分な強度を持ったものをご用意ください。
2. 本取扱説明書の安全上の注意についてよくお読みのうえ、ディスプレイの壁面への適切な設置場所を決めてください。
3. 図に従って壁面への適切な下穴処理やアンカー固定を必要に応じて行なってください。
4. 壁面の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。
5. 壁面マウントを壁面にしっかりと取付けてください。壁面マウントの取付穴上下各2ヶ所以上にバランスよく施工してください。

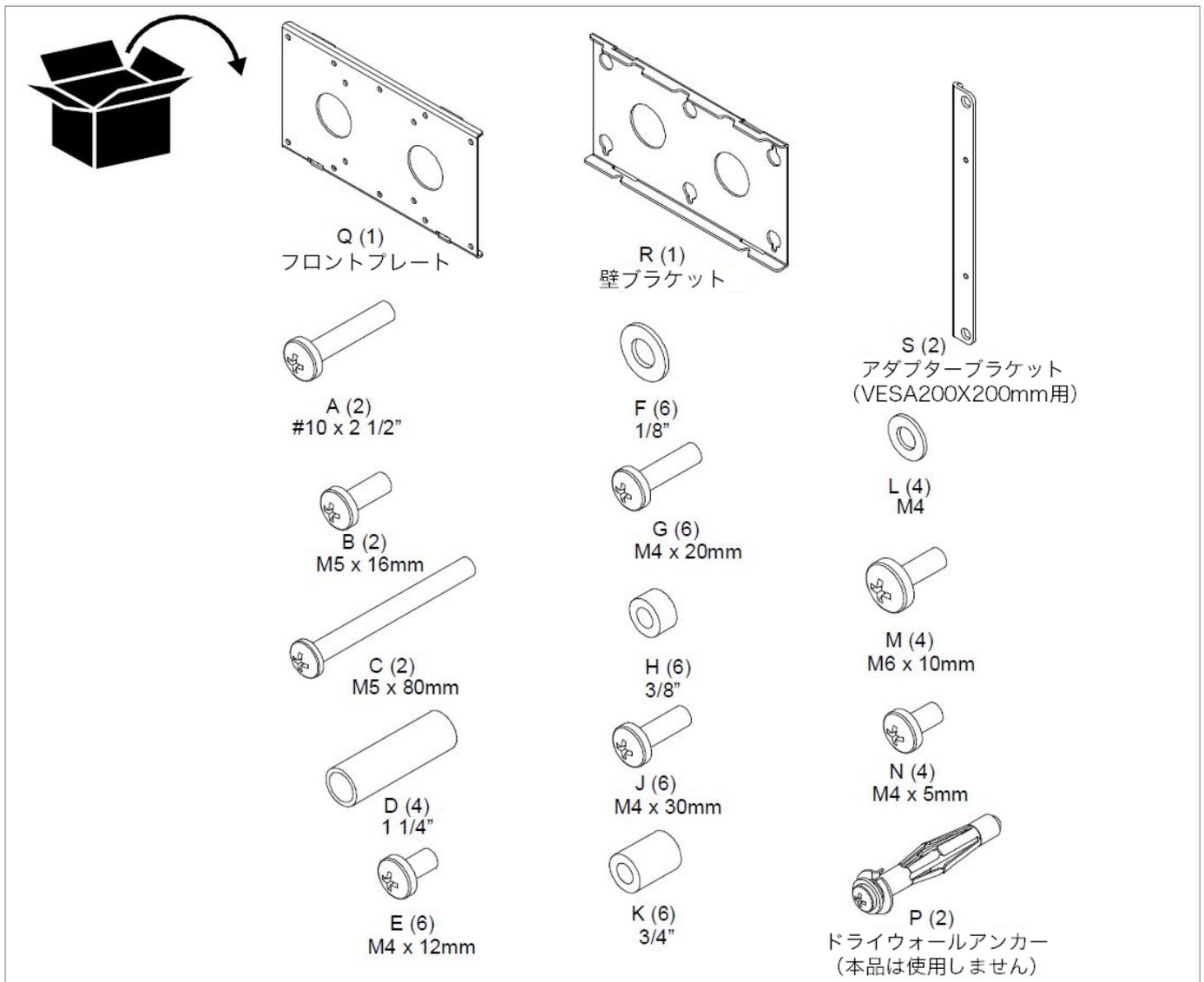
組立手順

■本体の組立に最低限準備いただく工具

本製品には、ブラケット（ディスプレイ側の金具）が同梱されています。
下記の図の内容物が揃っているか、確認してください。

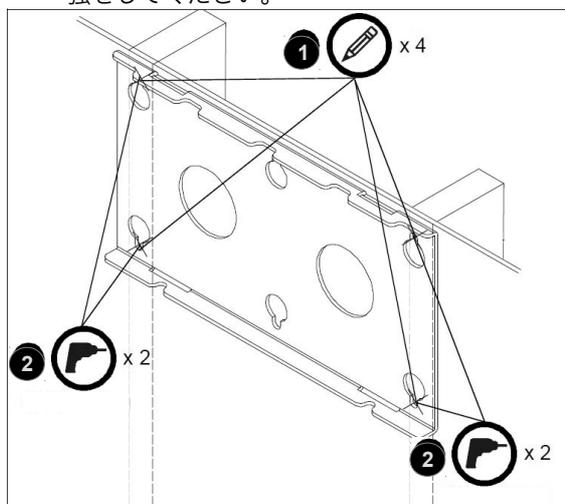


■本製品の封入物



■壁用マウントを壁面に固定する

! 施工業者の責任において、本製品と取り付ける全ての製品の重量の5倍に耐えられるように壁材の補強をしてください。



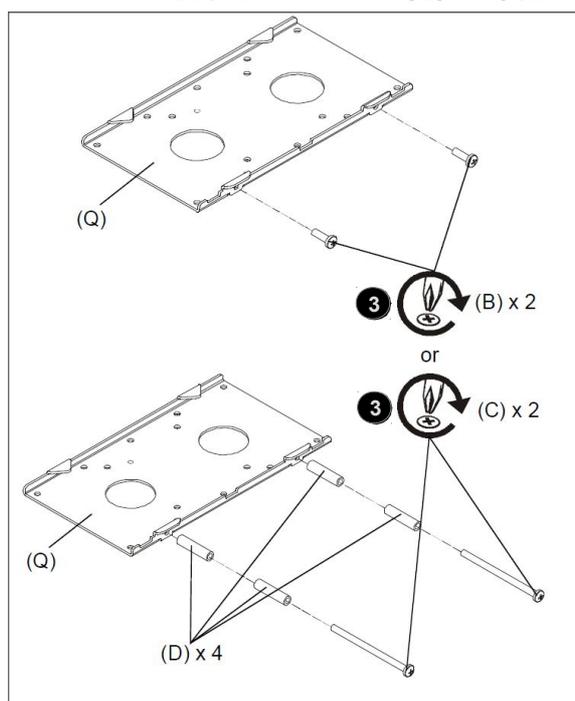
【図-1】

・壁用マウント (R) をディスプレイを取り付ける位置にあてがってください。(図-1)

- ① 壁用マウント (R) の左右4つの固定穴を利用して取付け位置をけがきます。
- ② けがいた印を参考にドリルで下穴を開けます。下穴を開けた4箇所を使用し壁用マウント (R) をネジで固定してください。

※ 壁面取り付け用ネジは付属されておりません。適切なものを選定の上、壁用マウントを壁面にしっかり固定してください。

■ディスプレイ側取付ブラケット (Q) の準備



【図-2】

・ 設置するディスプレイのサイズに合わせて、ブラケット (Q) に (B) もしくは (C) のネジを取り付けてマウントを固定してください。

- ③ (C) のネジを使用した場合は、(D) のスペーサーも同時に左右2個ずつ取り付けてください。

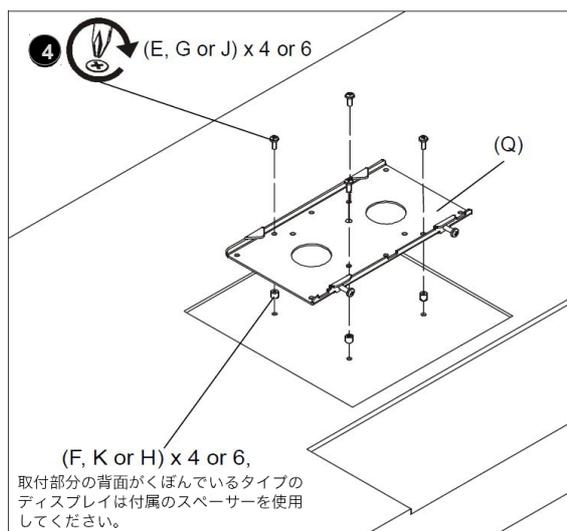
■ディスプレイにブラケット (Q) を取り付ける

ディスプレイ面を下にして台のうえに置き、ディスプレイ取付穴を利用してブラケット (Q) を固定します。

! ディスプレイに傷がつかないように毛布などを敷いて作業を行なってください。

※ディスプレイに固定するネジの深さは、浅すぎると振動での不慮のゆるみ、深すぎると内部回路と接触することがあり、ディスプレイにもよりますが、おおよそ10~15ミリ程度ねじ込まれていることが理想です。メーカーによってはネジの深さと締め付けトルクに指定があることがありますので、詳しくはディスプレイの取扱説明書をご参考になり、安全に取り付けてください。

■ ディスプレイ側マウント穴がVESA75x75mm、100x100mm、200x100mmの場合

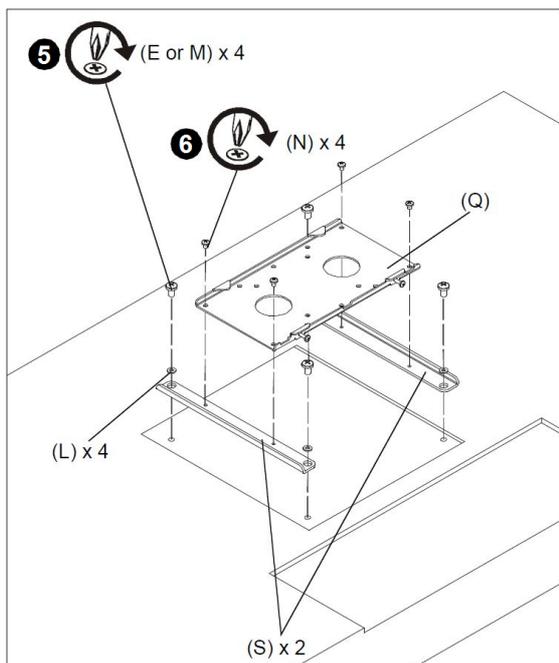


【図-3】

- ④ ブラケット (Q) をディスプレイ取付用穴のサイズに合う (E) (G) もしくは (J) のネジを使用してしっかりと留めます。

また、ディスプレイ取付用穴がくぼんでいる場合はくぼみの深さに合わせてプレートとの間に (F) (H) もしくは (K) のスペーサーを使用してください。組み合わせは、(F) と (E)、(H) と (J) または (G) と (H) になります。

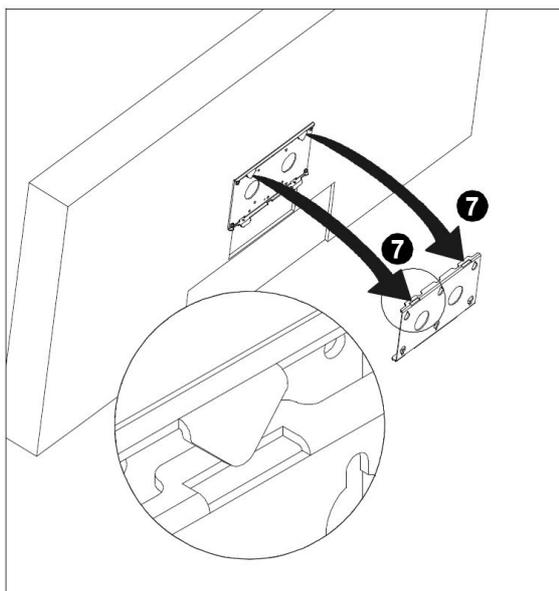
■ディスプレイ側マウント穴がVESA200×200mmの場合の取付方法



【図-4】

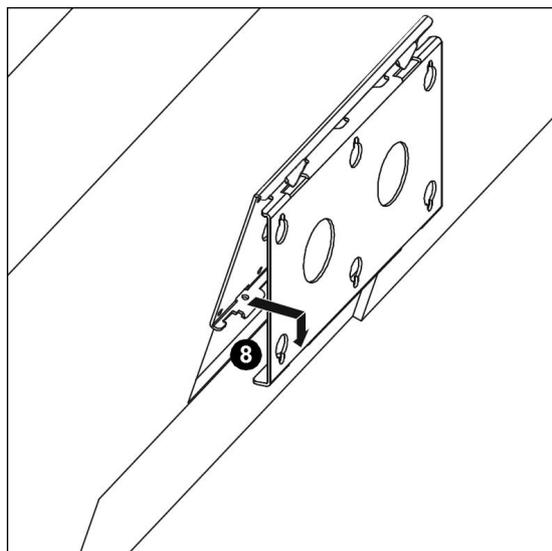
- 5 ディスプレイ取付用穴の場所に合わせて、アダプターブラケット (S) の両端に (L) のワッシャーをはさみ (E) もしくは (M) のどちらか適合するネジを取り付けてください。
- 6 ブラケット (Q) と、アダプターブラケット (S) を (N) の4つのネジで固定してください。

■ディスプレイの壁面への取付方法



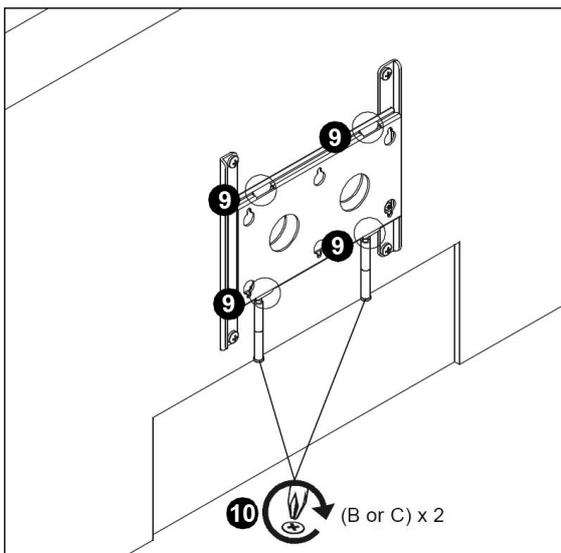
【図-5】

- 7 ディスプレイ側に付いているブラケットの上側タブを壁側マウントの上側のスロットへ引っ掛けてください。



【図-6】

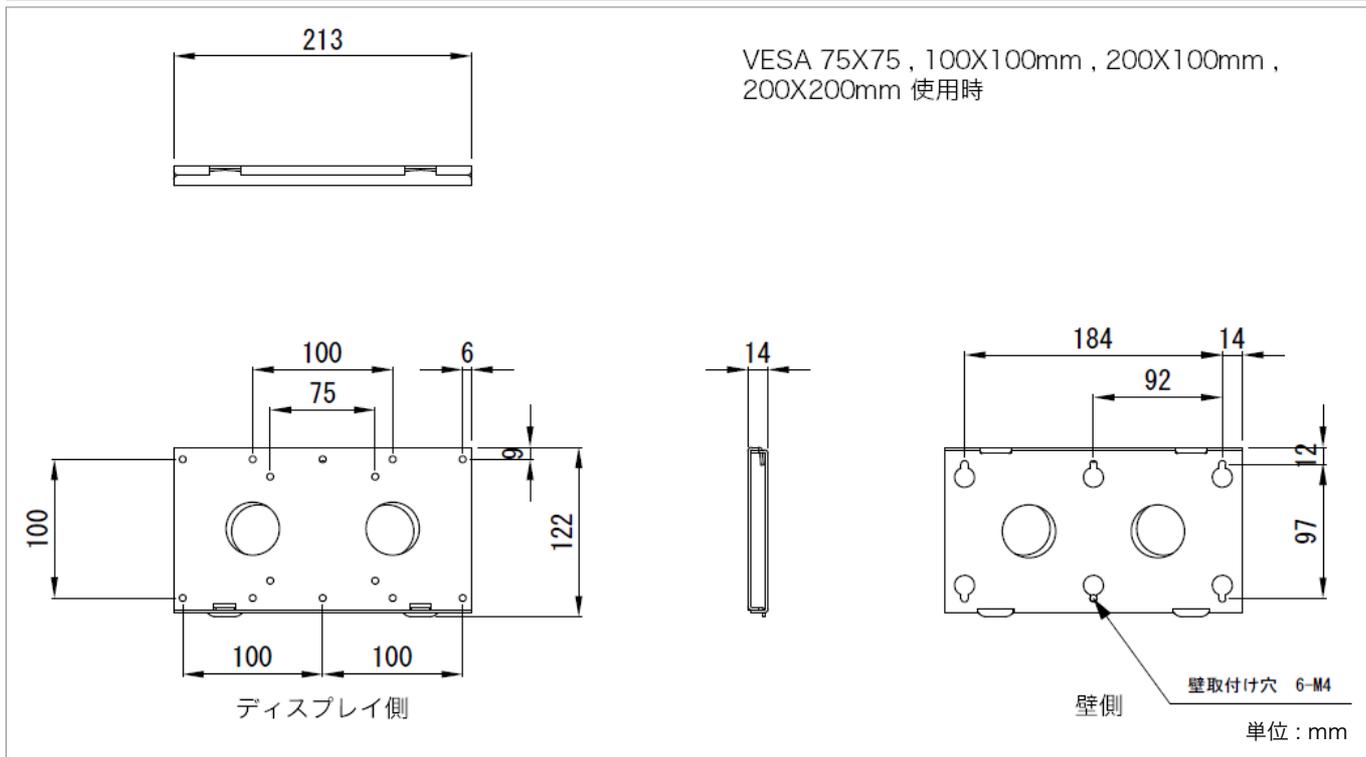
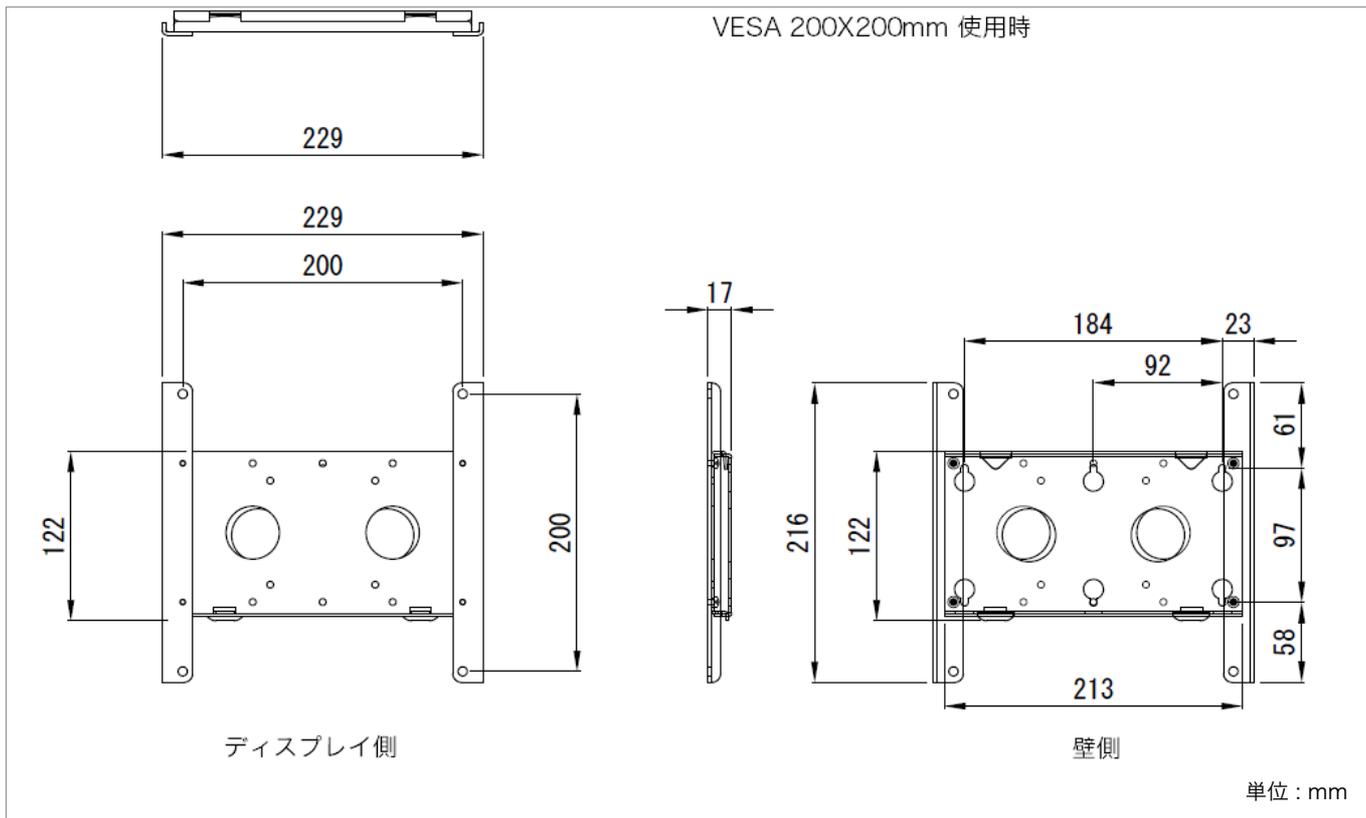
- 8 上側2箇所のスロットとディスプレイ側タブが留まったら、下側もしっかりとディスプレイ側タブと壁側のスロットを固定してください。



【図-7】

- 9 上下4つのタブがスロット部分としっかり留まっているかどうか再度確認してください。
- 10 図-7のように (B) または (C) のネジで留めて壁側マウントとディスプレイ側ブラケットをしっかりと固定してください。

■寸法図



輸入販売元

<http://www.avc.co.jp/>



■システム販売事業部

<首都圏> 〒135-0063 東京都江東区有明 3-7-18 有明セントラルタワー 8階
 <関西> 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町 3-18-25

TEL. 03-3527-8660
 TEL. 06-6836-7827

FAX. 03-3527-8666
 FAX. 06-6310-6144